



# ま な び や 学 び 舎



令和 2 年度 第 33 号

真夏を思わせる晴れ間が見えてきて、梅雨明け近づいてきたことを感じます。夏の日差しのように、生徒たちはだいぶ力強くなってきました。今週末には、運動部活動の試合が予定されていて、多くの3年生にとっては最後の試合になります。充実感をもって終了できるよう、力を発揮してほしいと願っています。また、今月15日（水）には全校保護者会を、学級や学年ごとに予定しています。お忙しい中と思いますが、ご参加をよろしくお願いいたします。

## ◎夏の市総合体育大会代替試合について 7月11日（土）12日（日）

新型コロナウイルス対策で県・市総合体育大会が中止になりました。その代替試合を3年生を中心に開催します。各競技で感染症予防の対策や注意事項がありますので、配付しています要項をご覧ください。また、ご家族の方の入場は、原則屋内が1名、屋外が2名です。登録選手でない1・2年生は入場できません。なお、剣道は中央競技団体の方針により開催できません。本校の体育館で練習という形で実施します。本校は、11日（土）の出場予定です。会場や開始時間などは次のようになっています。

- |             |                   |             |                        |
|-------------|-------------------|-------------|------------------------|
| ○陸上競技       | 佐野市運動公園陸上競技場      | 9時30分競技開始   | 一人1種目                  |
| ○野球         | 田沼グリーンスポーツセンター本球場 | 8時30分試合開始   | 対北中<br>延長は7回まで他特別ルールあり |
| ○サッカー       | 佐野市運動公園多目的球技場     | 12時30分試合開始  | 対赤見中                   |
| ○女子バレー      | 葛生中学校体育館          | 8時集合        | 対田沼東中、赤見中 3セット特別ルール    |
| ○男子バスケットボール | アリーナたぬまAコート       | 14時50分試合開始  | 対赤見中                   |
| ○女子バスケットボール | アリーナたぬまBコート       | 9時00分試合開始   | 対田沼東中                  |
| ○卓球         | 佐野市民体育館           | 女子:午前、男子:午後 | 一人1試合 シングルス 5ゲームマッチ    |
| ○女子ソフトテニス   | 佐野市運動公園テニスコート     | 8時40分試合開始   | 一人1試合 7ゲームマッチ          |
| ○男子ソフトテニス   | 佐野市運動公園テニスコート     | 11時40分試合開始  | 一人1試合 7ゲームマッチ          |
| ○水泳         | 佐野日本大学中等教育学校プール   | 9時45分競技開始   | 一人3種目                  |

## ◎みとせ集会 「生徒会」から 7月1日（水）校内放送で実施

生徒会長の言葉 3年 阿部寿希也 くん （抜粋）

今年は「新しい行動様式」があり、給食中の会話ができない、友達との距離をとる、のようにいろいろな制限にぶつかります。私たち生徒は360名以上います。みんなで、この学校を良くするためのアイデアを出し合いませんか。生徒の意見を取り入れる意見箱がフロアに用意してあります。出されたアイデアは、先生方に提案し協議していただきます。これまでも様々な意見が取り入れられました。みんなでアイデアを出し合って、より良い城東中を創り出していきましょう。すてきなアイデアを楽しみにしています。

また、各クラスには評議委員がいます。毎月の常任委員会で困っていることや提案を確認しています。皆さんがより良く生活できるよう活動していきます。

## ◎PTA廃品回収、ご協力ありがとうございました 6月29日(土)

梅雨の合間の天気、今年1回目を実施しました。ご協力いただきたくさん集まりました。後日、収益をお知らせします。なお2回目は10月31日(土)を予定しています。



左・中「回収の様子から」 右:「たくさん集まりました」

## ◎吉野彰さん(旭化成・名誉フェロー)からのメッセージ(文部科学省ホームページから)

2019年、「リチウムイオン電池の開発」によりノーベル化学賞を受賞された吉野彰さんからの、新型コロナウイルス感染禍におけるメッセージです。メッセージは、主に学生の皆様などこれから社会に出られる若い方々に向けて発信されたものであり、強いモチベーションで現下の困難を乗り越えようと呼びかけるものです。

『皆様こんにちは。吉野です。新型コロナウイルスの問題で困難な日々を過ごされていると思います。』

今回の新型コロナウイルスの問題は教育現場、研究現場にも大きな影響を及ぼしております。一部では授業、講義が再開されているとはいえ、園児・児童の皆さん、生徒さん、学生さん、大学院生の方々および保護者の皆様はこれから先のことに非常に不安を感じておられると思います。少しでもその不安を和らげることができればということで私の思いをお伝えしたいと思います。

まだ今回の出来事を総括する時期ではありませんが、一つ確実に言えるのはまだまだ人類は無力な面をたくさん残しているということです。これは文系、理系を問わず人類が解決しなければならない課題が山積していることを再認識させられたということかと思えます。これらの課題を実際に解決していくのはこれからです。そして、その原動力になるのは若い皆さん方だと思います。

学習、勉強、研究の遅れなどで不安に思われているかも知れませんが、逆に天から大きな使命を与えられたと捉えてください。それをモチベーションにして頑張ってくださいと思います。力強いモチベーションがあれば、どんな困難も乗り越えることができます。

私のリチウムイオン電池での経験を一つご紹介しましょう。苦労して何とかリチウムイオン電池を世の中に出したのは1990年の初めでした。でもしばらくは全く売れずに先が一向に見えなくなりました。しかし、小型軽量の二次電池が人類にとって必要とされる時代が必ず到来すると信じ、それをモチベーションとすることで更なる小型化・効率化に向けた研究を続けていたところ、ある日突然のごとく売れ出したのです。IT革命が始まり、リチウムイオン電池は一躍、携帯電話を始めとした様々な機器に不可欠な存在となりました。1995年のことでした。

もう一度繰り返します。力強いモチベーションがあれば、どんな困難も乗り越えることができます。

これが私からのメッセージです。』

